

# 13 環境・リサイクル・清掃

- 
- 13-1 資源の出し方
  - 13-2 区が実施しているリユース、リサイクルの取り組みで知っているもの
  - 13-3 環境問題に対して生活の中で心掛けていること
  - 13-4 地球温暖化防止に向けた家庭での取り組み
  - 13-5 地球温暖化防止や生物を大切にするための地域活動への参加状況
  - 13-6 参加しない理由
-

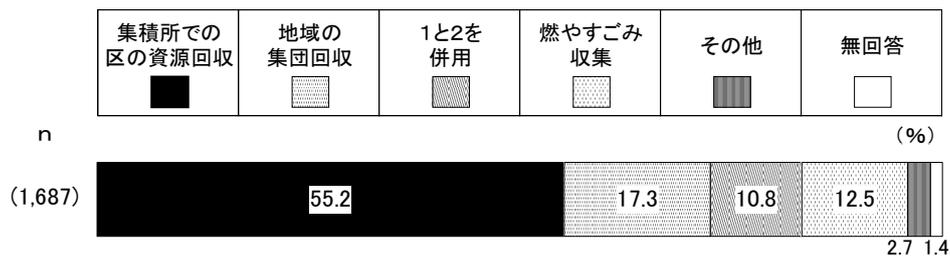


### 13-1 資源の出し方

- 【古紙】、【びん・缶】、【ペットボトル】、【食品トレー】では「集積所での区の資源回収」が最も高い
- 【乾電池】、【小型家電】では「燃やさないごみ収集」が最も高い
- 【廃食油】では「凝固剤や新聞紙等を利用して燃えるごみ収集」が最も高い

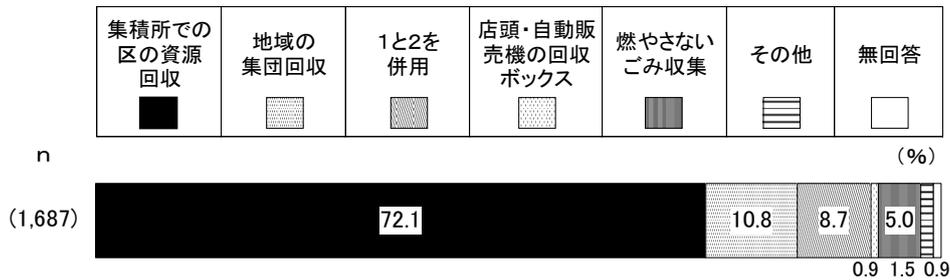
問33 あなたは現在、次の品目の資源をどのように出していますか。品目ごとに、それぞれ1つずつ選んでください。

図13-1-1 【古紙】



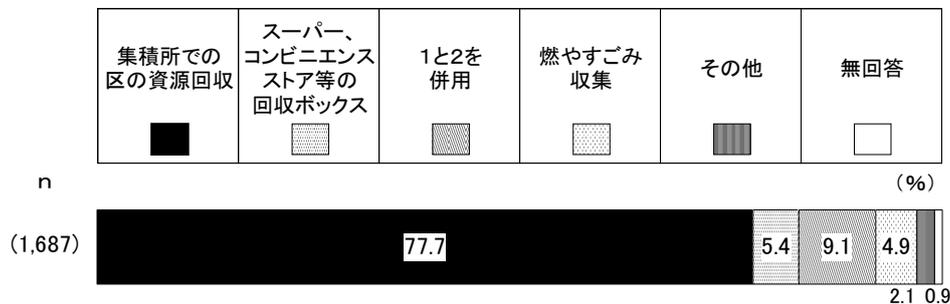
(注) 「1と2を併用」 = 「集積所での区の資源回収」と「地域の集団回収」を併用

図13-1-2 【びん・缶】



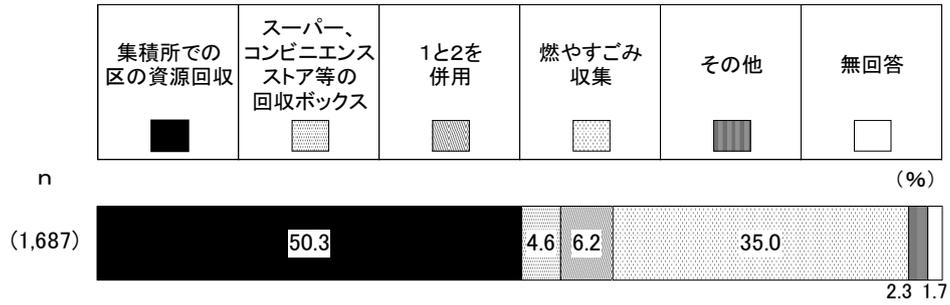
(注) 「1と2を併用」 = 「集積所での区の資源回収」と「地域の集団回収」を併用

図13-1-3 【ペットボトル】



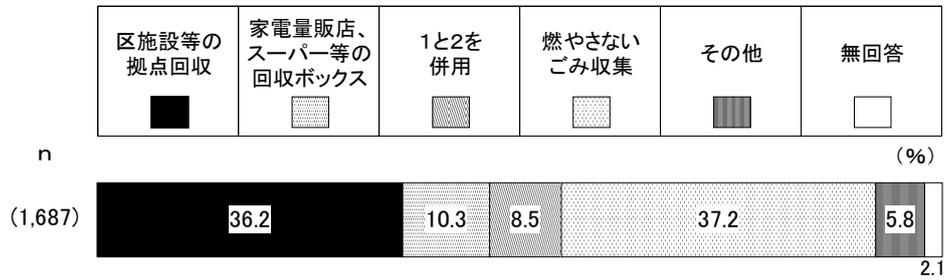
(注) 「1と2を併用」 = 「集積所での区の資源回収」と「スーパー、コンビニエンスストア等の回収ボックス」を併用

図13-1-4 【食品トレー】



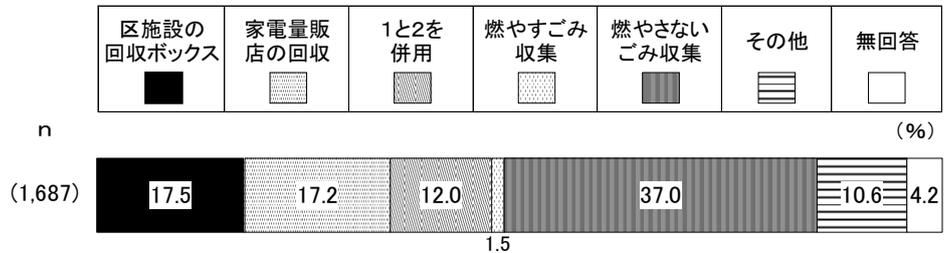
(注) 「1と2を併用」 = 「集積所での区の資源回収」と「スーパー、コンビニエンスストア等の回収ボックス」を併用

図13-1-5 【乾電池】



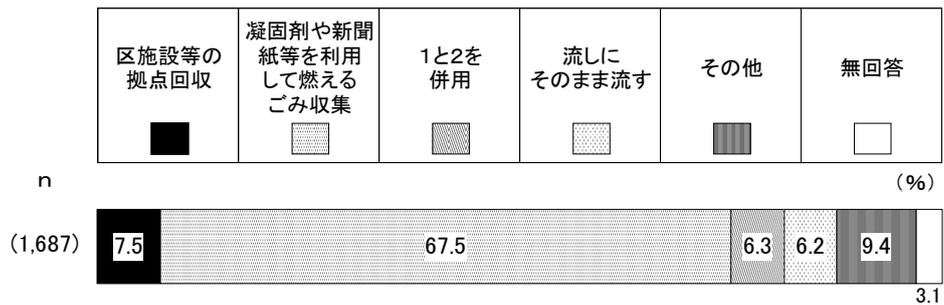
(注) 「1と2を併用」 = 「区施設等の拠点回収」と「家電量販店、スーパー等の回収ボックス」を併用

図13-1-6 【小型家電】



(注) 「1と2を併用」 = 「区施設の回収ボックス」と「家電量販店の回収」を併用

図13-1-7 【廃食油】



(注) 「1と2を併用」 = 「区施設等の拠点回収」と「凝固剤や新聞紙等を利用して燃えるごみ収集」を併用

【古紙】の出し方を聞いたところ、「集積所での区の資源回収」(55.2%)が5割台半ばで最も高く、次いで「地域の集団回収」(17.3%)、「燃やすごみ収集」(12.5%)となっている。

(図13-1-1)

【びん・缶】の出し方は、「集積所での区の資源回収」(72.1%)が7割を超えて最も高く、次いで「地域の集団回収」(10.8%)、「1と2を併用」(8.7%)となっている。(図13-1-2)

【ペットボトル】の出し方は、「集積所での区の資源回収」(77.7%)が8割近くで最も高く、次いで「1と2を併用」(9.1%)、「スーパー、コンビニエンスストア等の回収ボックス」(5.4%)となっている。(図13-1-3)

【食品トレイ】の出し方は、「集積所での区の資源回収」(50.3%)が5割で最も高く、次いで「燃やすごみ収集」(35.0%)、「1と2を併用」(6.2%)となっている。(図13-1-4)

【乾電池(筒型の使い切り乾電池)】の出し方は、「燃やさないごみ収集」(37.2%)が4割近くで最も高く、次いで「区施設等の拠点回収」(36.2%)、「家電量販店、スーパー等の回収ボックス」(10.3%)となっている。(図13-1-5)

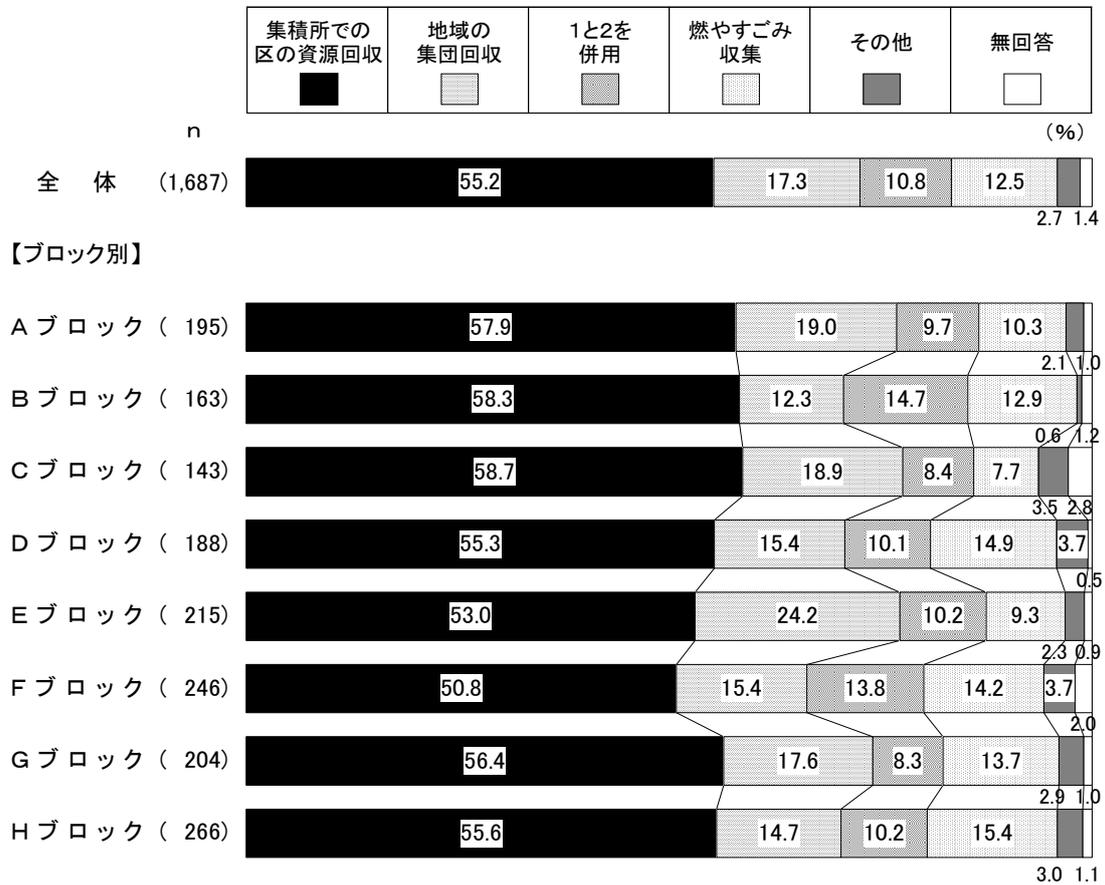
【小型家電(1辺が30cm以下のもの。携帯電話・デジタルカメラ・電子辞書など)】の出し方は、「燃やさないごみ収集」(37.0%)が4割近くで最も高く、次いで「区施設の回収ボックス」(17.5%)、「家電量販店の回収」(17.2%)となっている。(図13-1-6)

【廃食油】の出し方は、「凝固剤や新聞紙等を利用して燃えるごみ収集」(67.5%)が7割近くで最も高く、次いで「区施設等の拠点回収」(7.5%)、「1と2を併用」(6.3%)となっている。

(図13-1-7)

【古紙】では、ブロック別で見ると、「地域の集団回収」はEブロックで2割台半ばと高くなっている。(図13-1-8)

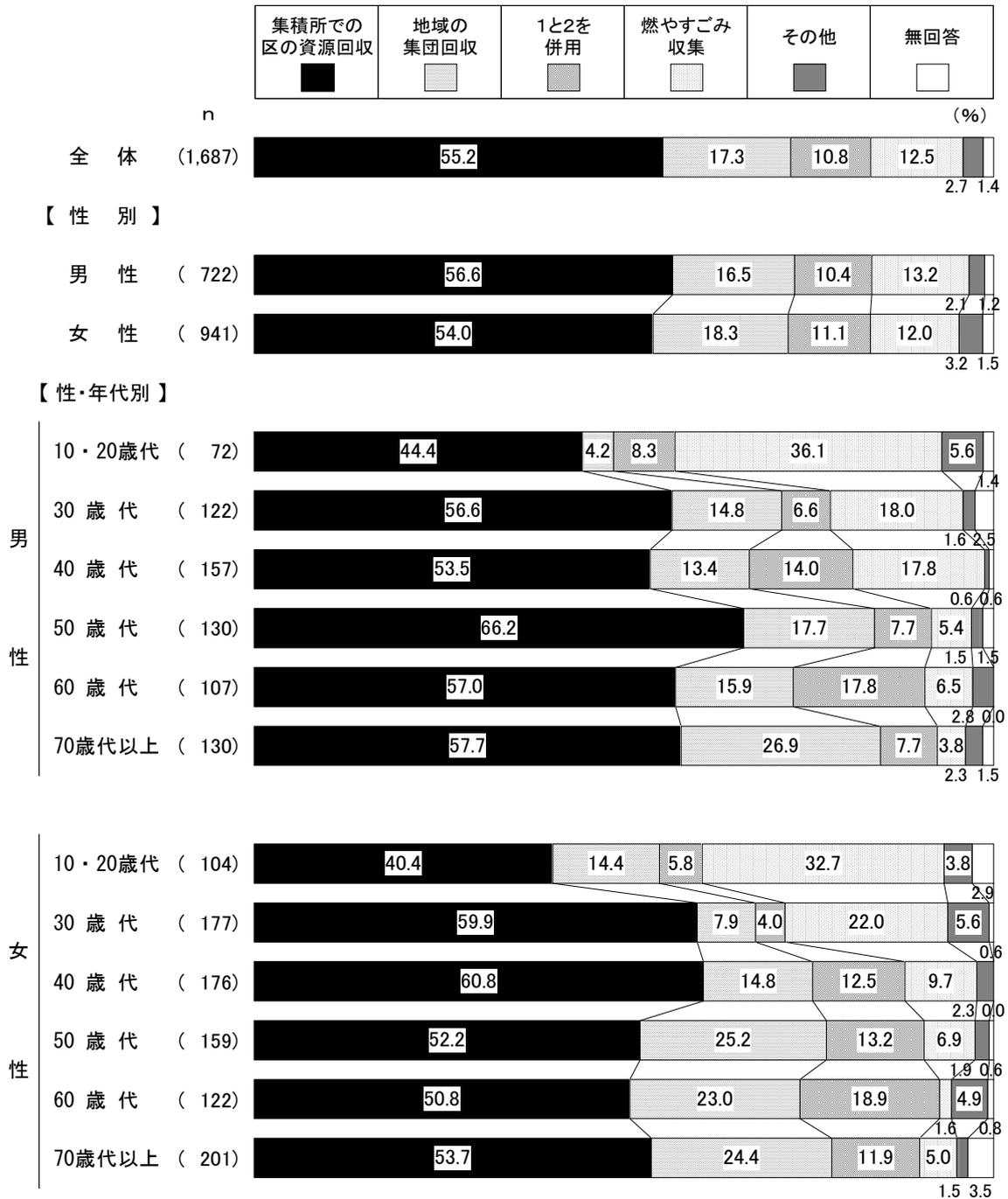
図13-1-8 ブロック別 資源の出し方【古紙】



性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

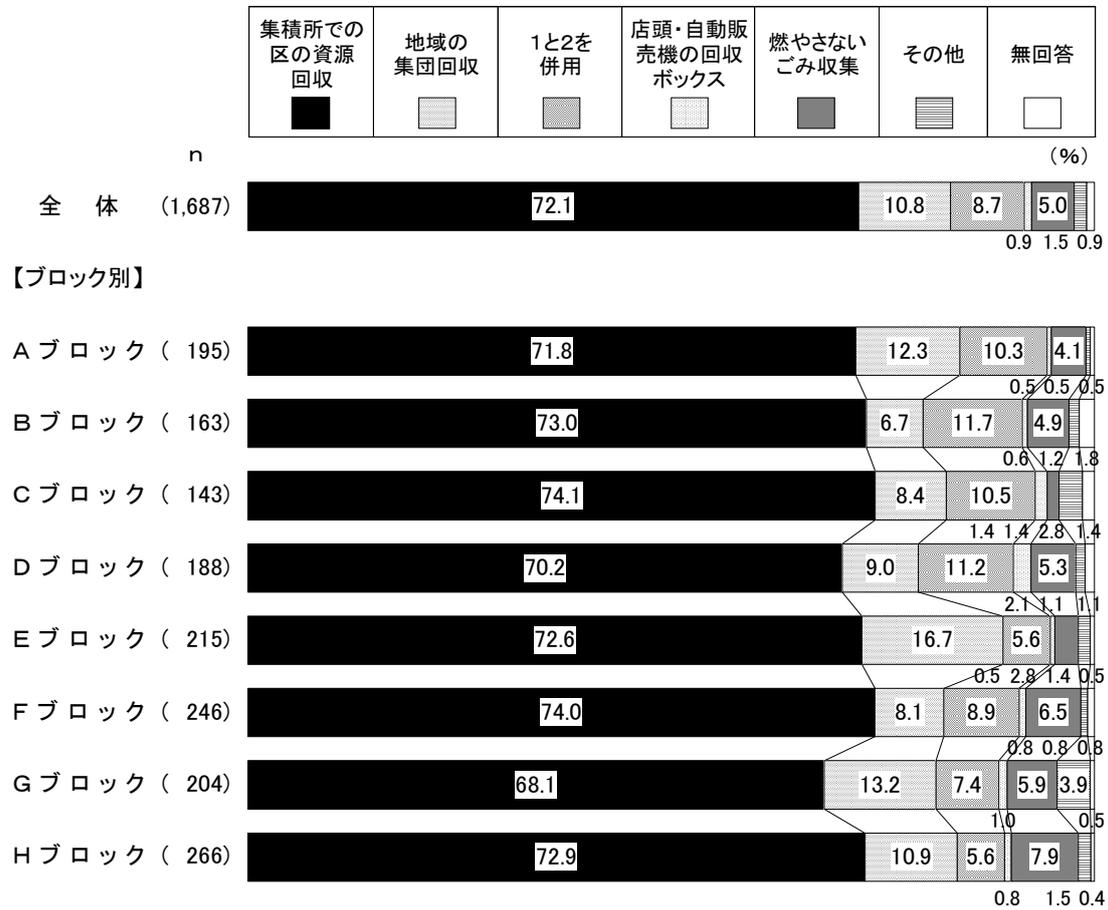
性・年代別でみると、「集積所での区の資源回収」は男性50歳代で6割台半ばと高くなっている。「燃やすごみ収集」は男女ともに10・20歳代で3割台と高くなっている。(図13-1-9)

図13-1-9 性別、性・年代別 資源の出し方【古紙】



【びん・缶】では、ブロック別でみると、「集積所での区の資源回収」はC・Fブロックで7割台半ばと高くなっている。(図13-1-10)

図13-1-10 ブロック別 資源の出し方【びん・缶】

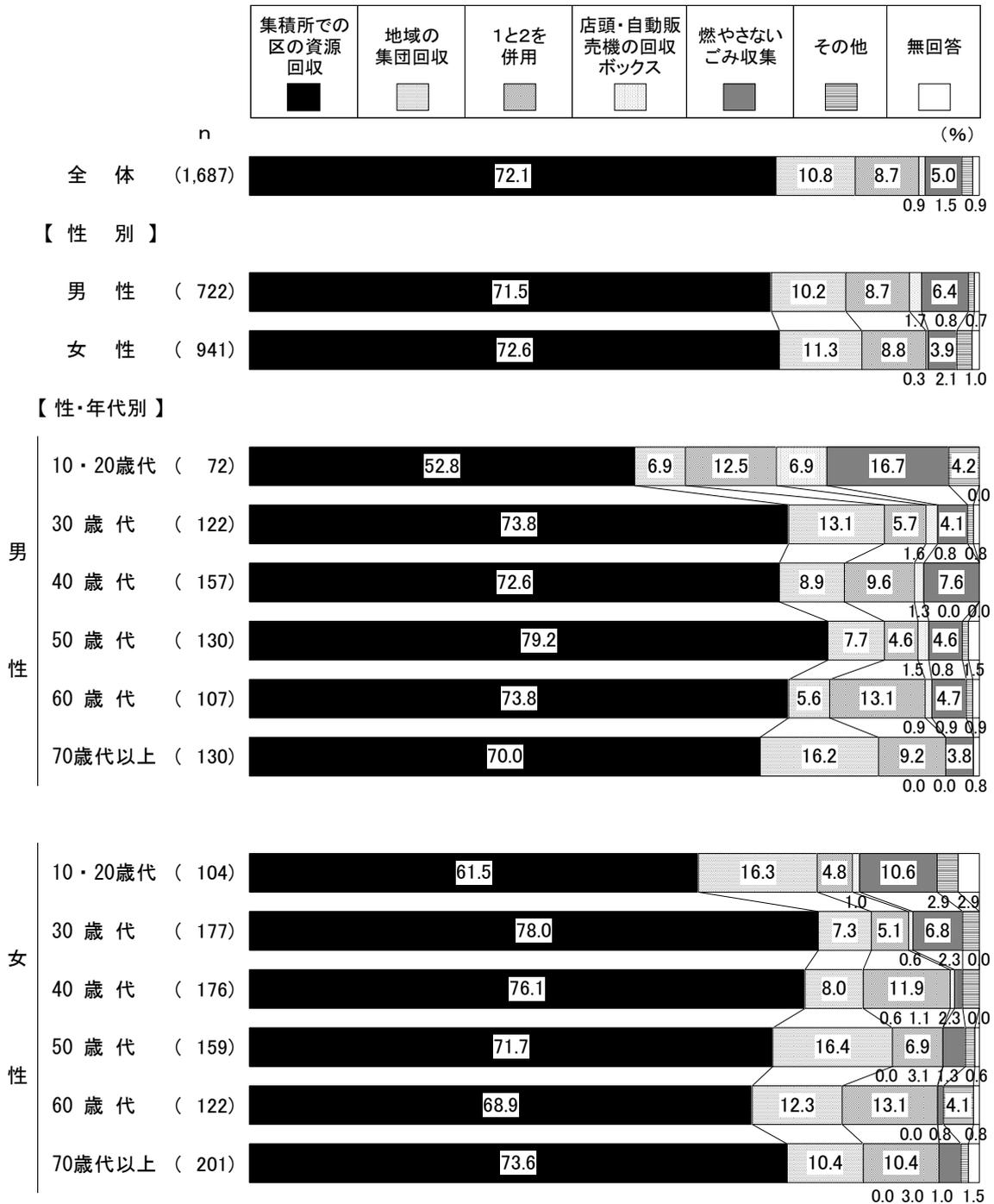


性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別でみると、「集積所での区の資源回収」は男性50歳代で約8割と高くなっている。

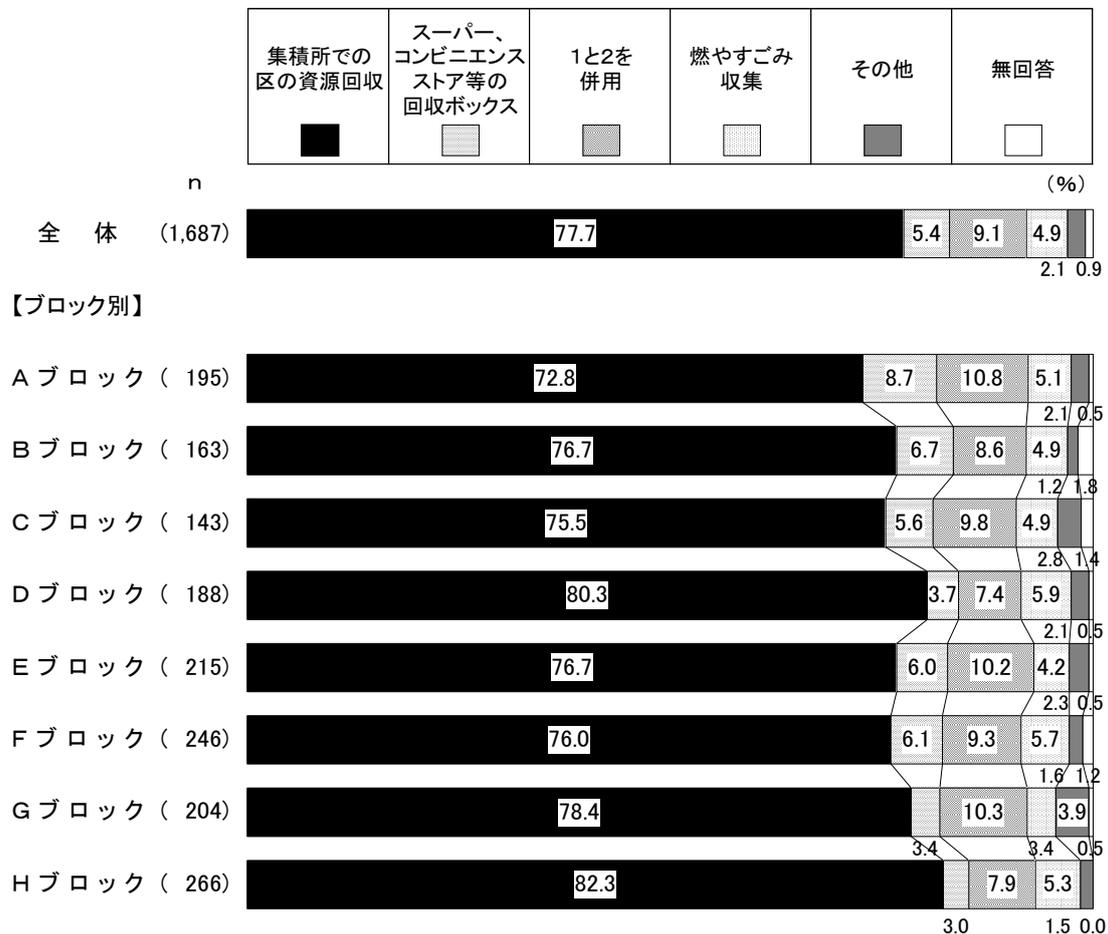
(図13-1-11)

図13-1-11 性別、性・年代別 資源の出し方【びん・缶】



【ペットボトル】では、ブロック別でみると、「集積所での区の資源回収」はD・Hブロックで8割台と高くなっている。(図13-1-12)

図13-1-12 ブロック別 資源の出し方【ペットボトル】

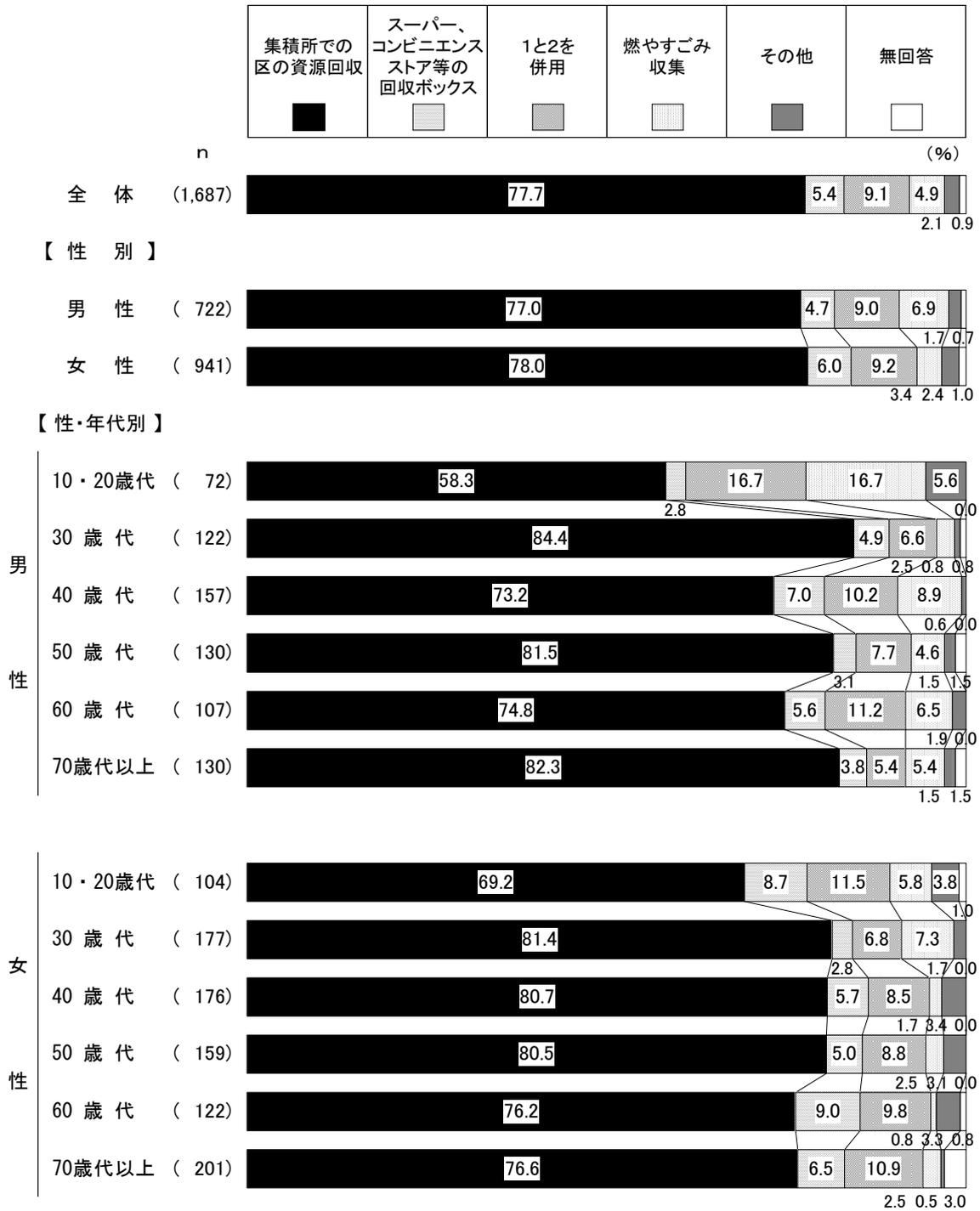


性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別でみると、「集積所での区の資源回収」は男性30歳代で8割台半ばと高くなっている。

(図13-1-13)

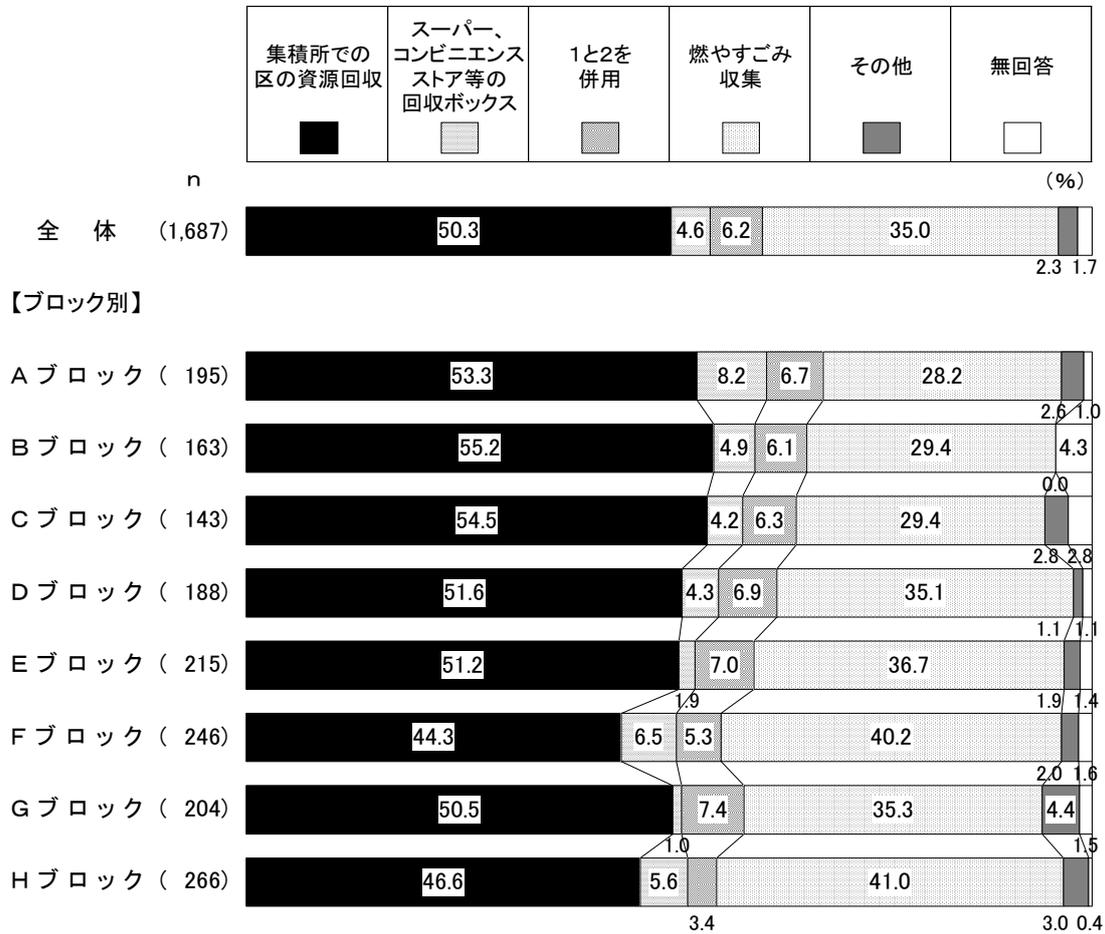
図13-1-13 性別、性・年代別 資源の出し方【ペットボトル】



【食品トレー】では、ブロック別でみると、「集積所での区の資源回収」はB・Cブロックで5割台半ばと高くなっている。「燃やすごみ収集」はF・Hブロックで4割台と高くなっている。

(図13-1-14)

図13-1-14 ブロック別 資源の出し方【食品トレー】

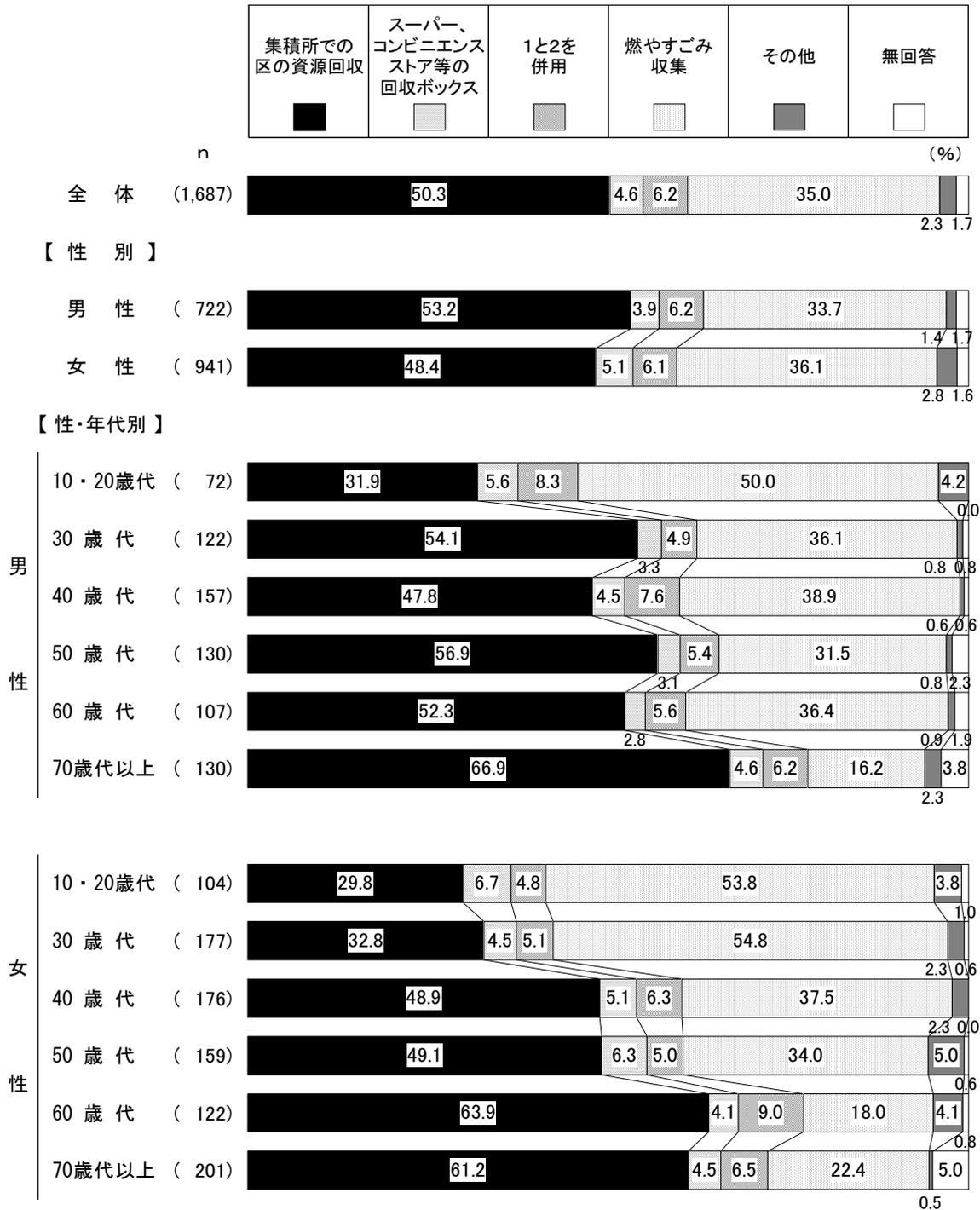


性別でみると、「集積所での区の資源回収」は男性が女性より4.8ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、「集積所での区の資源回収」は男性70歳代以上で7割近くと高くなっている。「燃やすごみ収集」は女性の10・20歳代と30歳代、男性10・20歳代で5割台と高くなっている。

(図13-1-15)

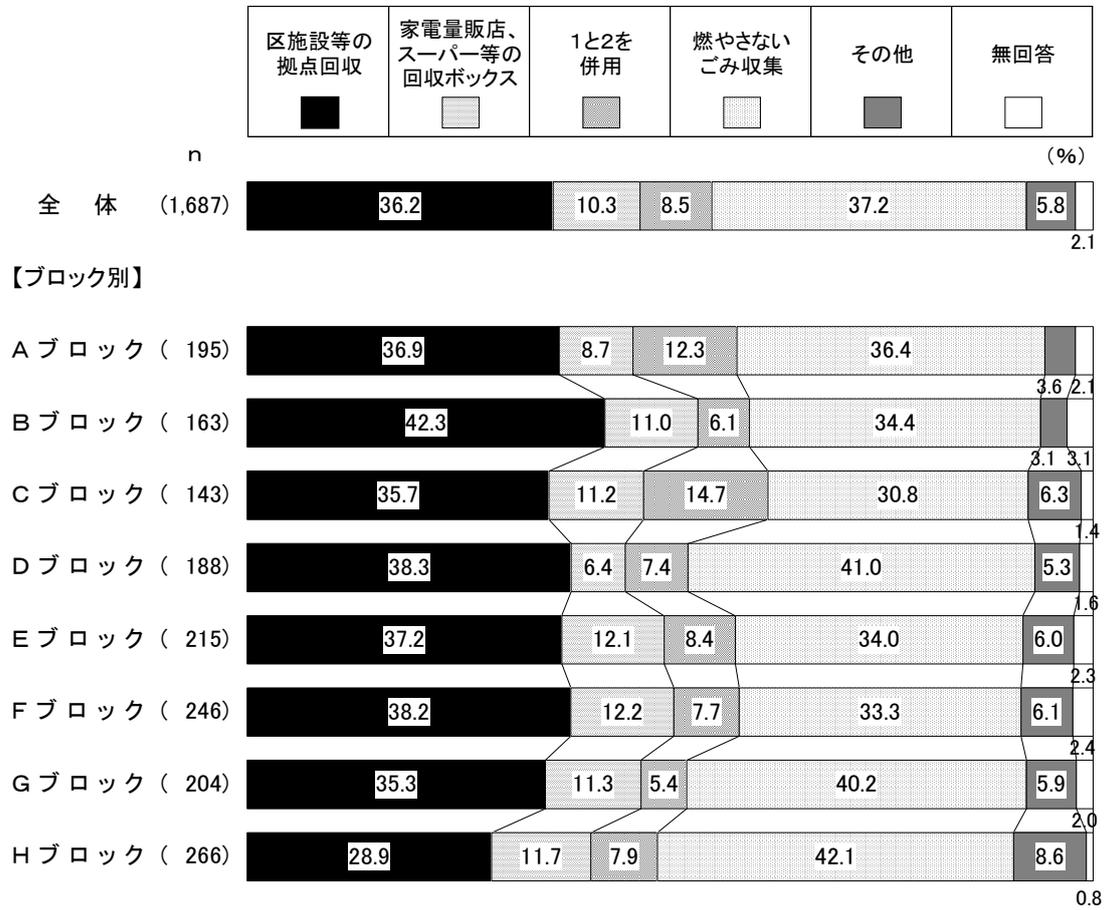
図13-1-15 性別、性・年代別 資源の出し方【食品トレー】



【乾電池】では、ブロック別でみると、「区施設等の拠点回収」はBブロックで4割を超えて高くなっている。「燃やさないごみ収集」はD・G・Hブロックで4割台と高くなっている。

(図13-1-16)

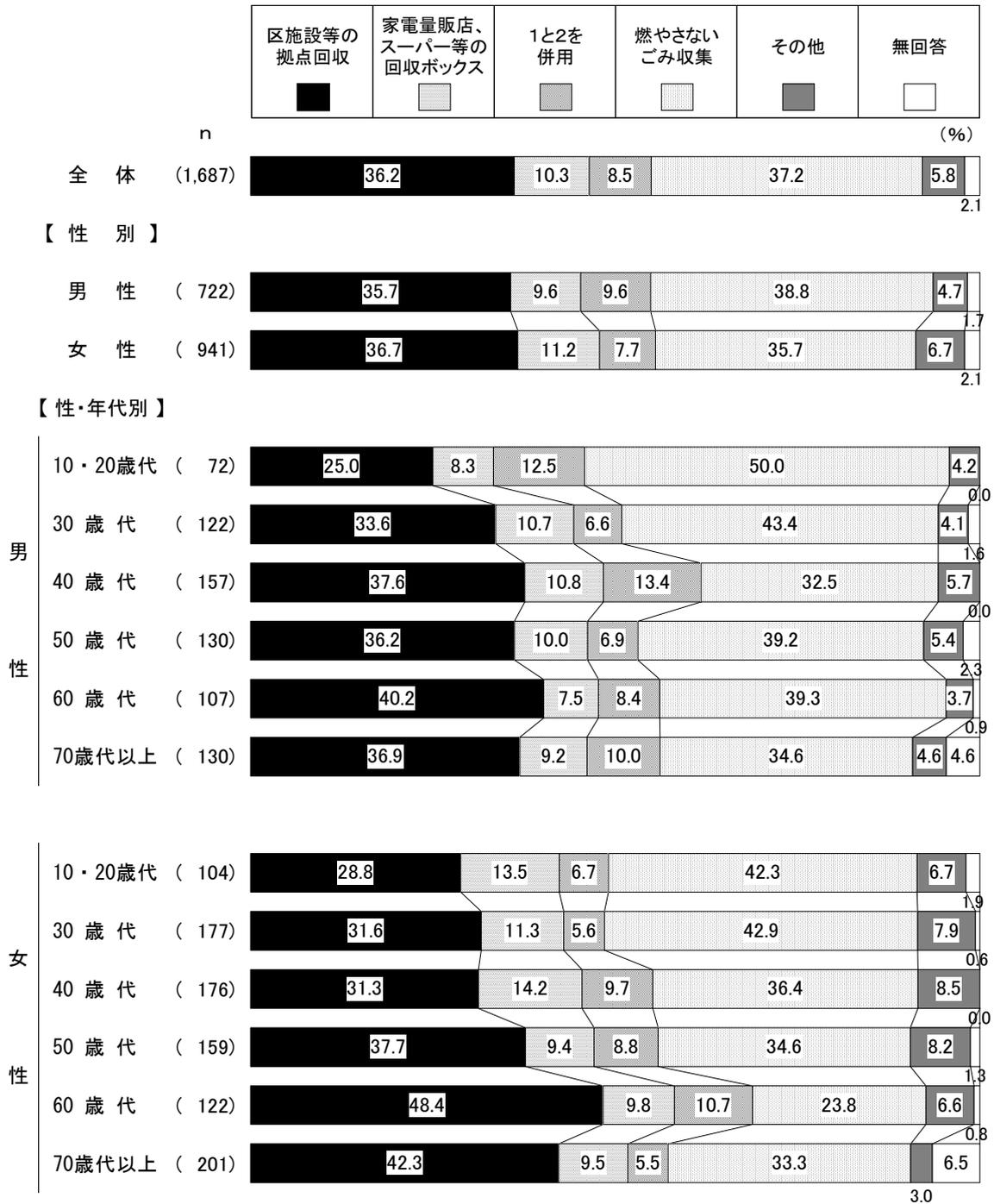
図13-1-16 ブロック別 資源の出し方【乾電池】



性別でみると、「燃やさないごみ収集」は男性が女性より3.1ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、「区施設等の拠点回収」は女性60歳代で5割近くと高くなっている。「燃やさないごみ収集」は男性10・20歳代で5割と高くなっている。(図13-1-17)

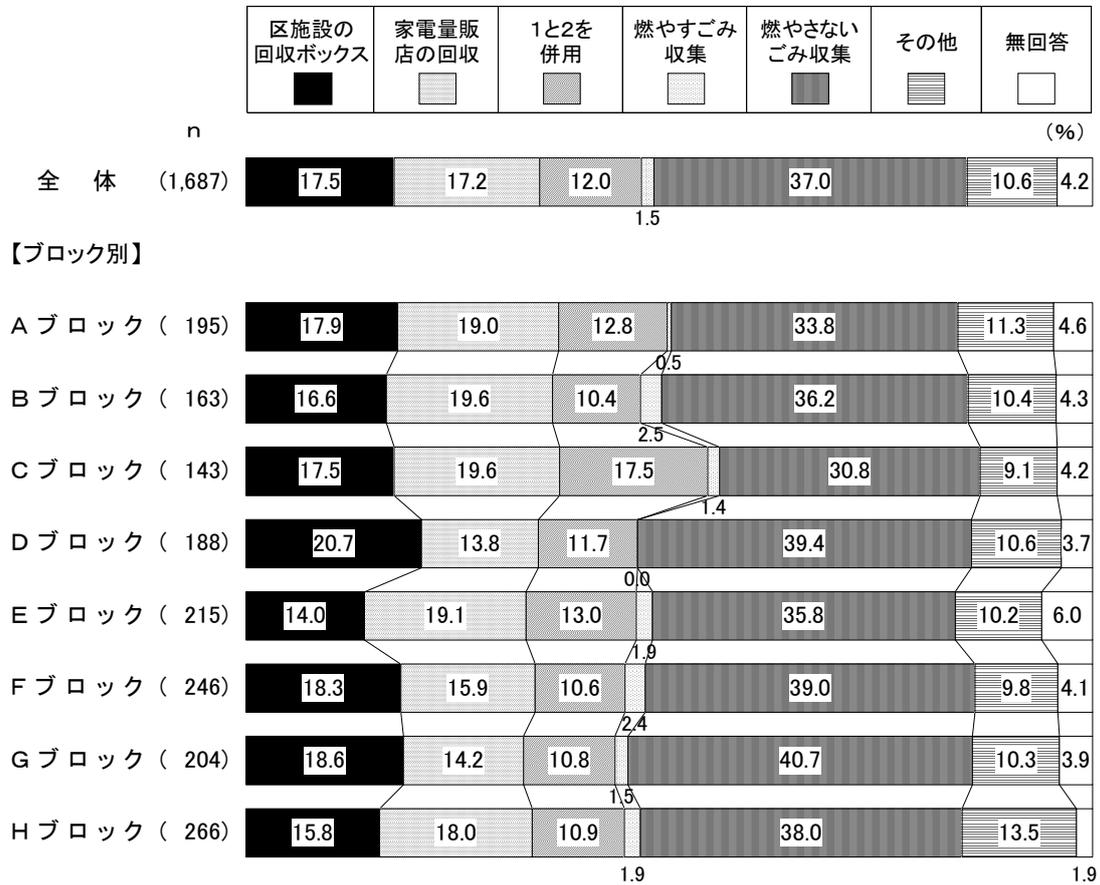
図13-1-17 性別、性・年代別 資源の出し方【乾電池】



【小型家電】では、ブロック別でみると、「区施設の回収ボックス」はDブロックで約2割と高くなっている。「燃やさないごみ収集」はD・F・Gブロックで約4割と高くなっている。

(図13-1-18)

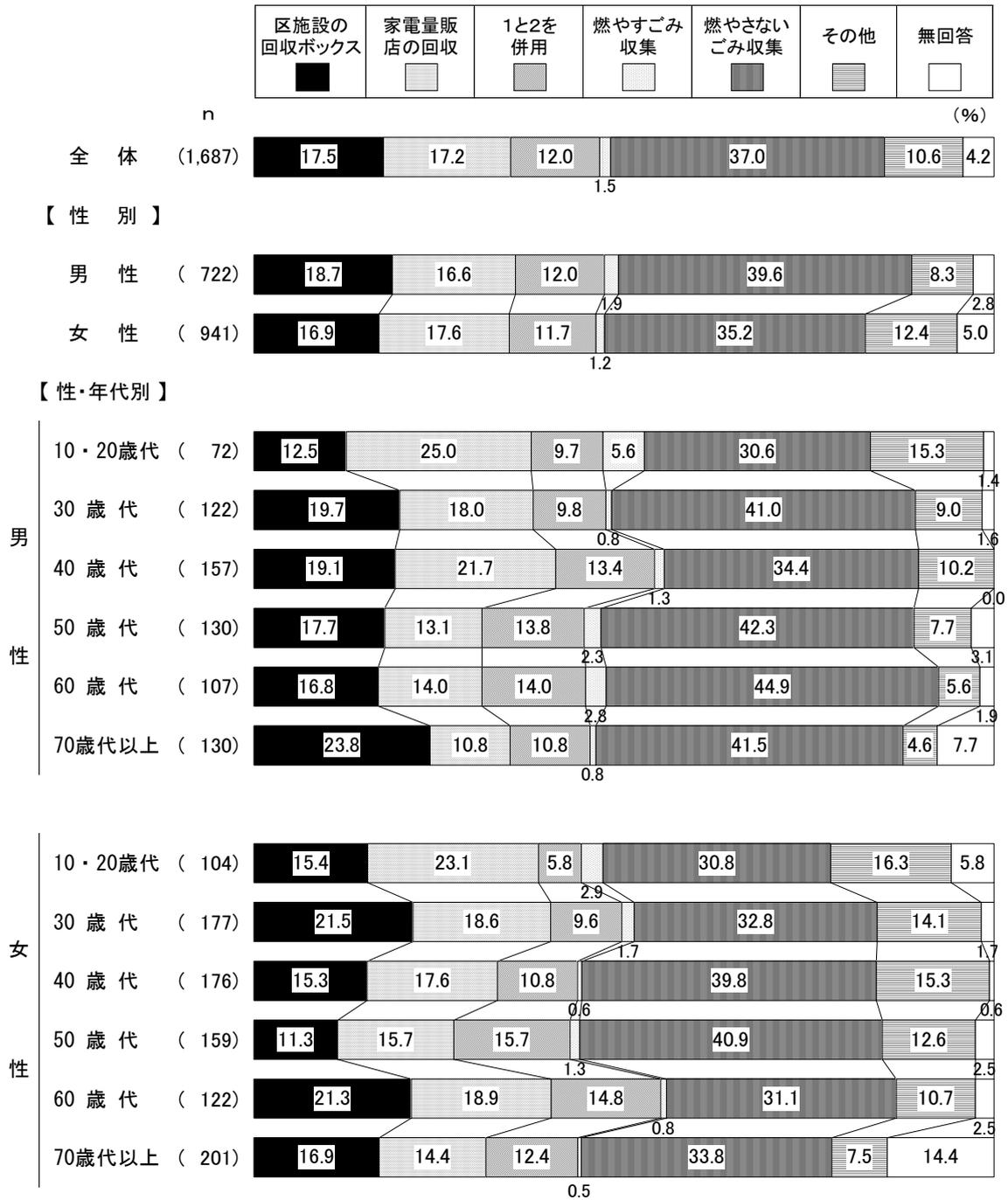
図13-1-18 ブロック別 資源の出し方【小型家電】



性別でみると、「燃やさないごみ収集」は男性が女性より4.4ポイント高くなっている。

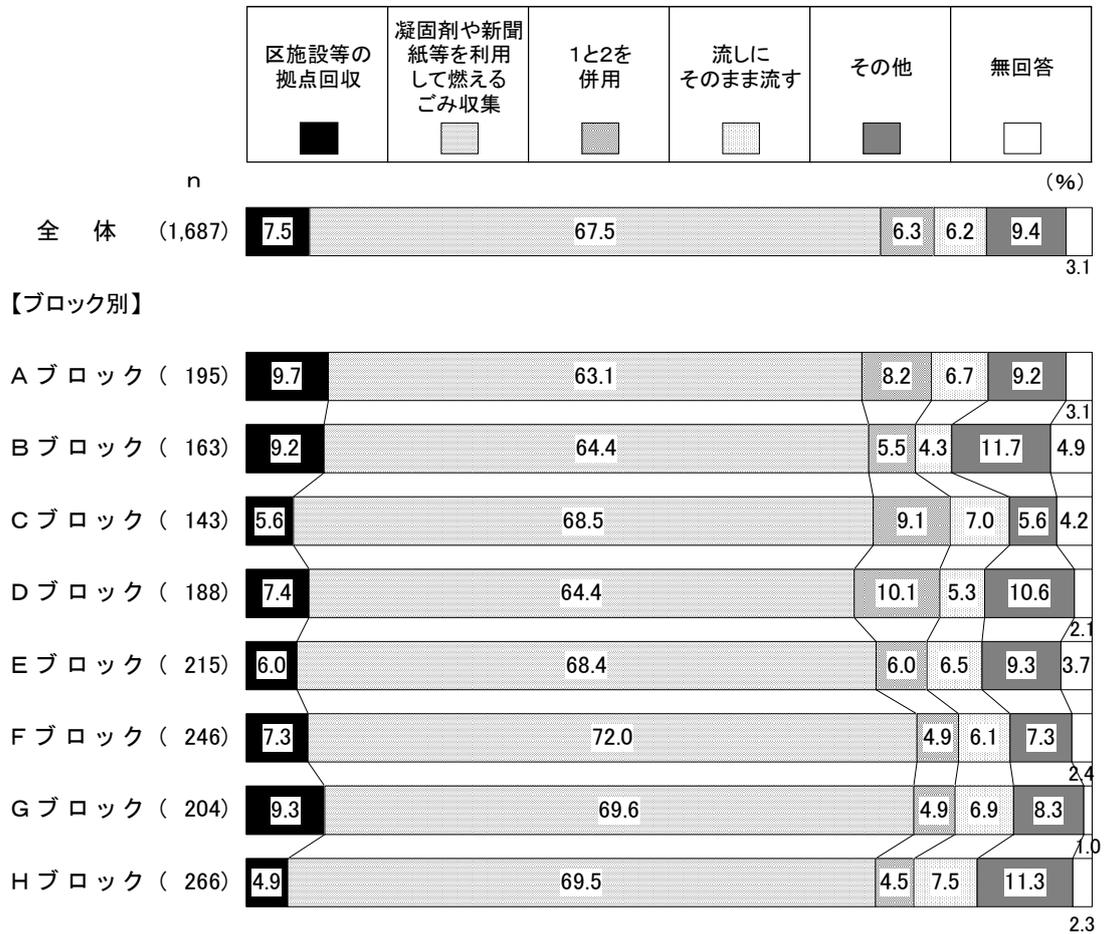
性・年代別でみると、「区施設の回収ボックス」は男性70歳代以上、女性の30歳代と60歳代で2割を超えて高くなっている。「家電量販店の回収」は男性10・20歳代で2割台半ばと高くなっている。「燃やさないごみ収集」は男性60歳代で4割台半ばと高くなっている。(図13-1-19)

図13-1-19 性別、性・年代別 資源の出し方【小型家電】



【廃食油】では、ブロック別でみると、「凝固剤や新聞紙等を利用して燃えるごみ収集」はFブロックで7割を超えて高くなっている。(図13-1-20)

図13-1-20 ブロック別 資源の出し方【廃食油】

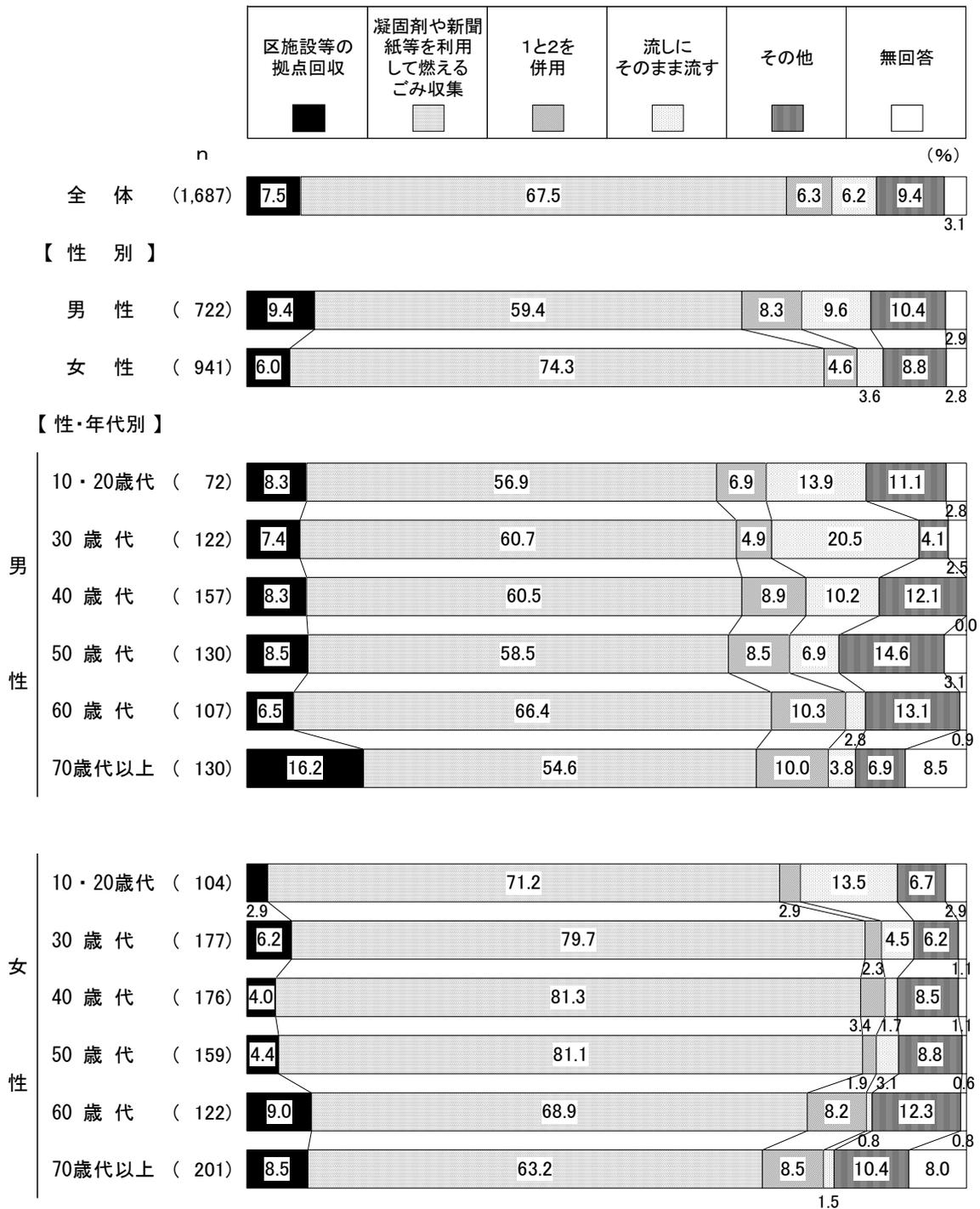


性別でみると、「凝固剤や新聞紙等を利用して燃えるごみ収集」は女性が男性より14.9ポイント高くなっている。一方、「流しにそのまま流す」は男性が女性より6.0ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、「凝固剤や新聞紙等を利用して燃えるごみ収集」は女性の40歳代と50歳代で8割を超えて高くなっている。「流しにそのまま流す」は男性30歳代で約2割と高くなっている。

(図13-1-21)

図13-1-21 性別、性・年代別 資源の出し方【廃食油】

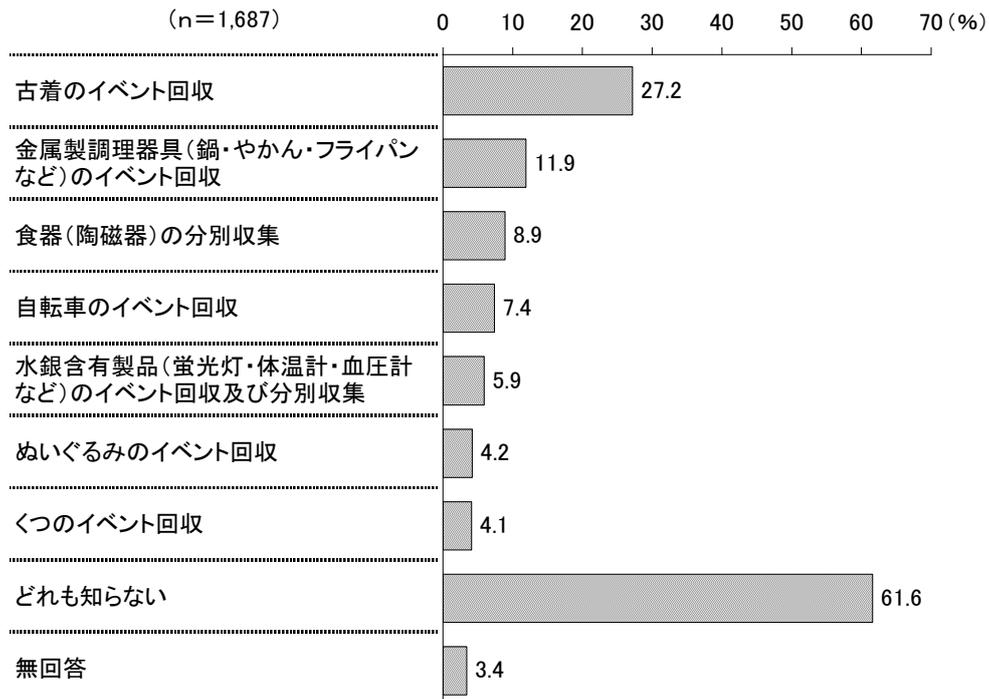


## 13-2 区が実施しているリユース、リサイクルの取り組みで知っているもの

- 「古着のイベント回収」が3割近く

問34 墨田区では、不要になったもののリユース、リサイクルに積極的に取り組んでいます。あなたは、区が実施している以下の取り組みで知っているものはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

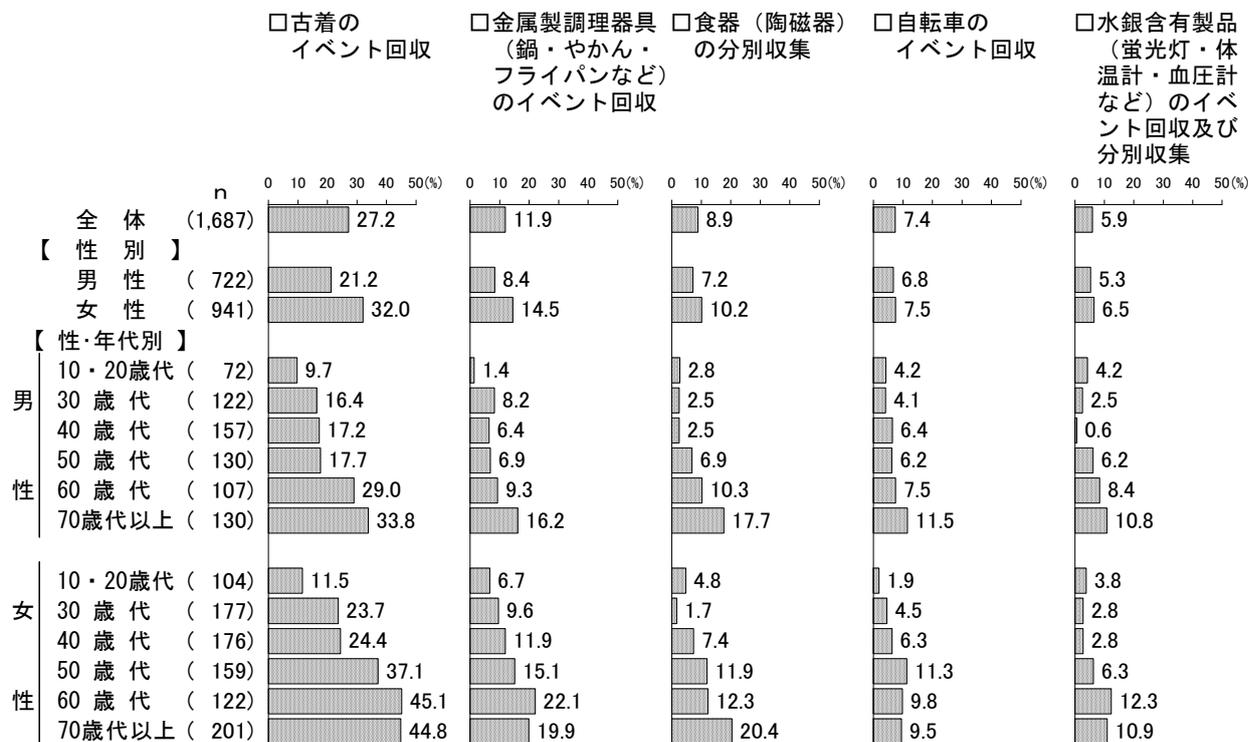
図13-2-1



区が実施しているリユース、リサイクルの取り組みで知っているものを聞いたところ、「古着のイベント回収」(27.2%)が3割近くで最も高く、次いで「金属製調理器具(鍋・やかん・フライパンなど)のイベント回収」(11.9%)、「食器(陶磁器)の分別収集」(8.9%)となっている。一方、「どれも知らない」(61.6%)は6割を超えている。(図13-2-1)

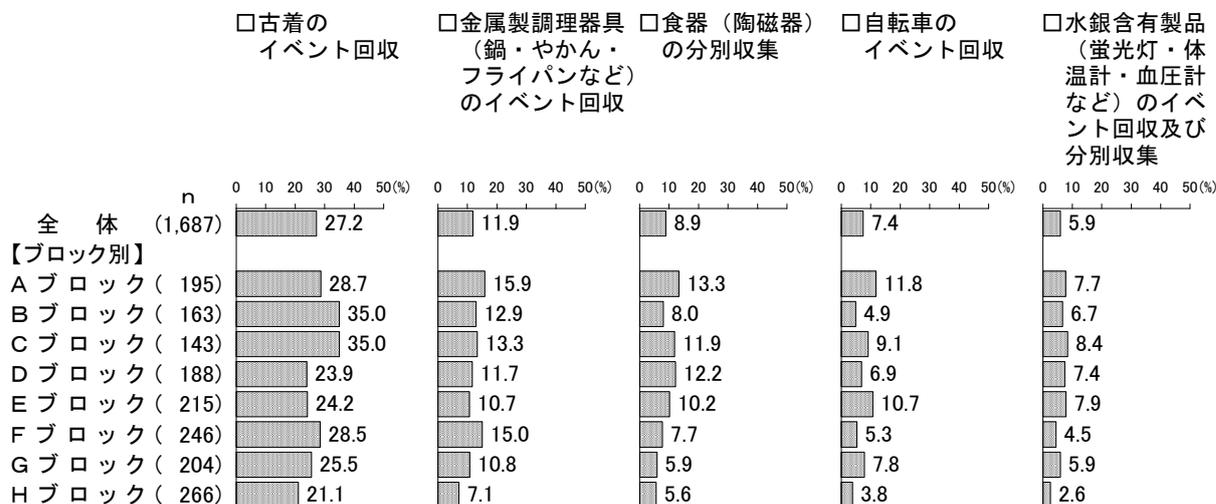
性別でみると、「古着のイベント回収」は女性が男性より10.8ポイント高く、「金属製調理器具（鍋・やかん・フライパンなど）のイベント回収」は女性が男性より6.1ポイント高くなっている。性・年代別でみると、「古着のイベント回収」は女性の60歳代以上の年代で4割台半ばと高くなっている。「金属製調理器具（鍋・やかん・フライパンなど）のイベント回収」は女性60歳代で2割を超えて高くなっている。（図13-2-2）

図13-2-2 性別、性・年代別 区が実施しているリユース、リサイクルの取り組みで知っているもの(上位5項目)



ブロック別でみると、「古着のイベント回収」はB・Cブロックで3割台半ばと高くなっている。（図13-2-3）

図13-2-3 ブロック別 区が実施しているリユース、リサイクルの取り組みで知っているもの(上位5項目)

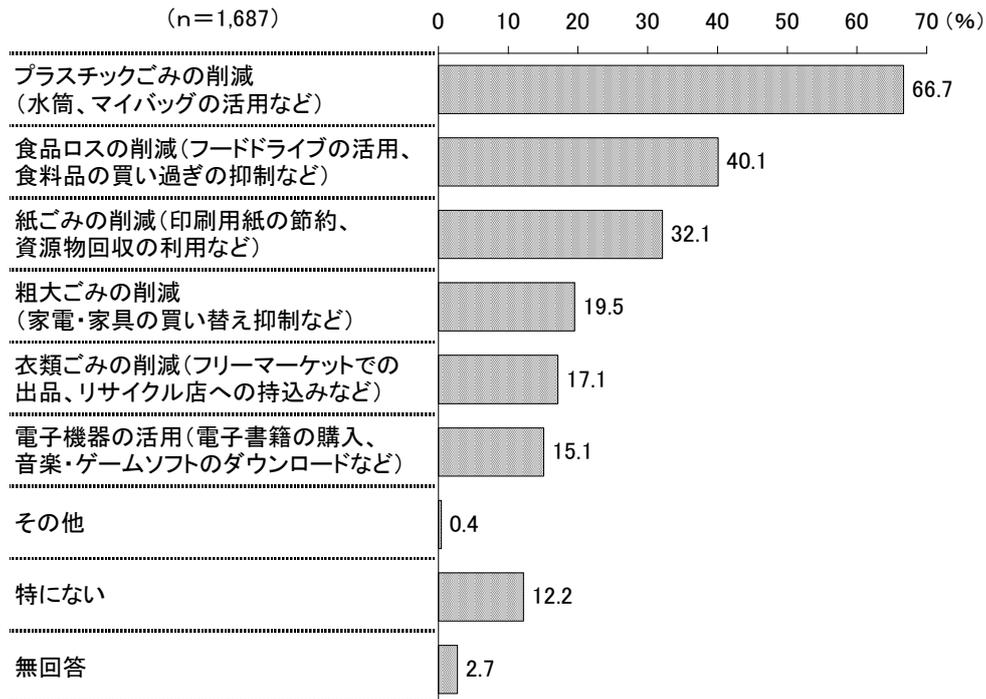


### 13-3 環境問題に対して生活の中で心掛けていること

- 「プラスチックごみの削減（水筒、マイバッグの活用など）」が7割近く

問35 プラスチックごみや食品ロスなどの廃棄物に関する環境問題に対して、あなたは生活の中でどのようなことを心掛けていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図13-3-1

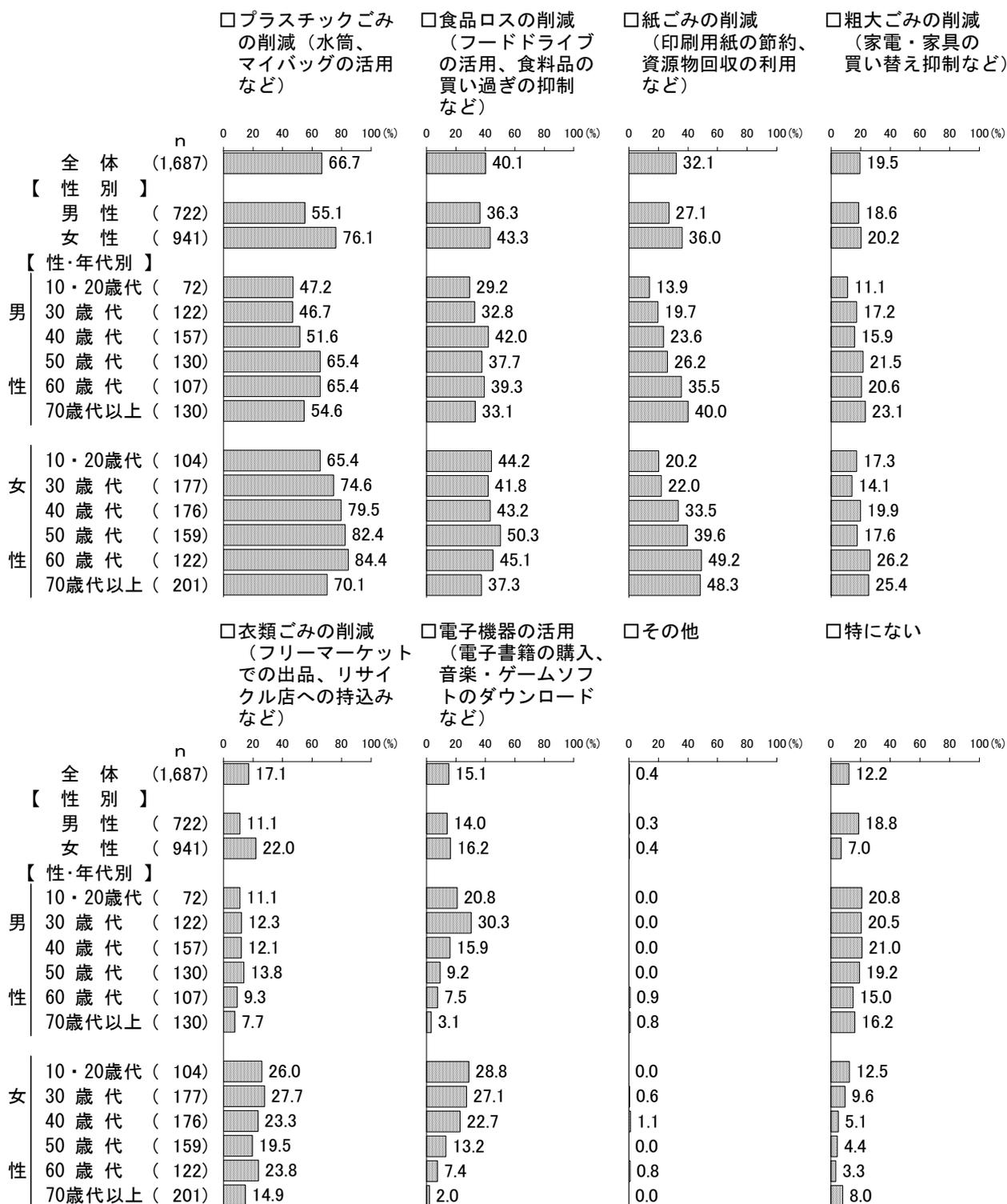


環境問題に対して、生活の中でどのようなことを心掛けているか聞いたところ、「プラスチックごみの削減（水筒、マイバッグの活用など）」（66.7%）が7割近くで最も高く、次いで「食品ロスの削減（フードドライブの活用、食料品の買い過ぎの抑制など）」（40.1%）、「紙ごみの削減（印刷用紙の節約、資源物回収の利用など）」（32.1%）、「粗大ごみの削減（家電・家具の買い替え抑制など）」（19.5%）となっている。（図13-3-1）

性別でみると、全ての項目で女性が男性より高くなっており、特に「プラスチックごみの削減（水筒、マイバッグの活用など）」では21.0ポイント、「衣類ごみの削減（フリーマーケットでの出品、リサイクル店への持込みなど）」では10.9ポイント、それぞれ高くなっている。

性・年代別でみると、「プラスチックごみの削減（水筒、マイバッグの活用など）」は女性の50歳代と60歳代で8割台と高くなっている。「食品ロスの削減（フードドライブの活用、食料品の買い過ぎの抑制など）」は女性50歳代で5割と高くなっている。（図13-3-2）

図13-3-2 性別、性・年代別 環境問題に対して生活の中で心掛けていること

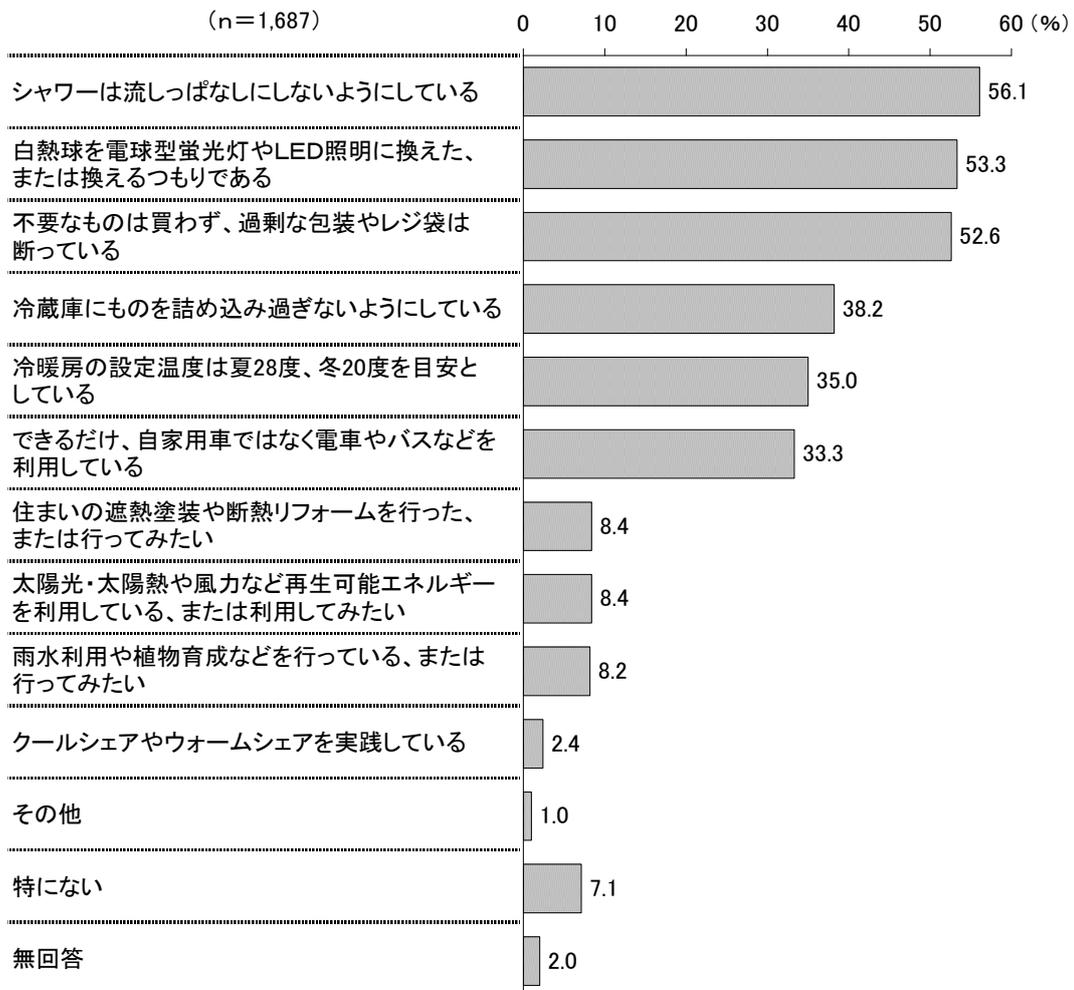


### 13-4 地球温暖化防止に向けた家庭での取り組み

- 「シャワーは流しっぱなしにしないようにしている」が5割台半ば

問36 あなたは、地球温暖化防止のために、家庭でどのようなことに取り組んでいますか。あるいは取り組みたいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図13-4-1

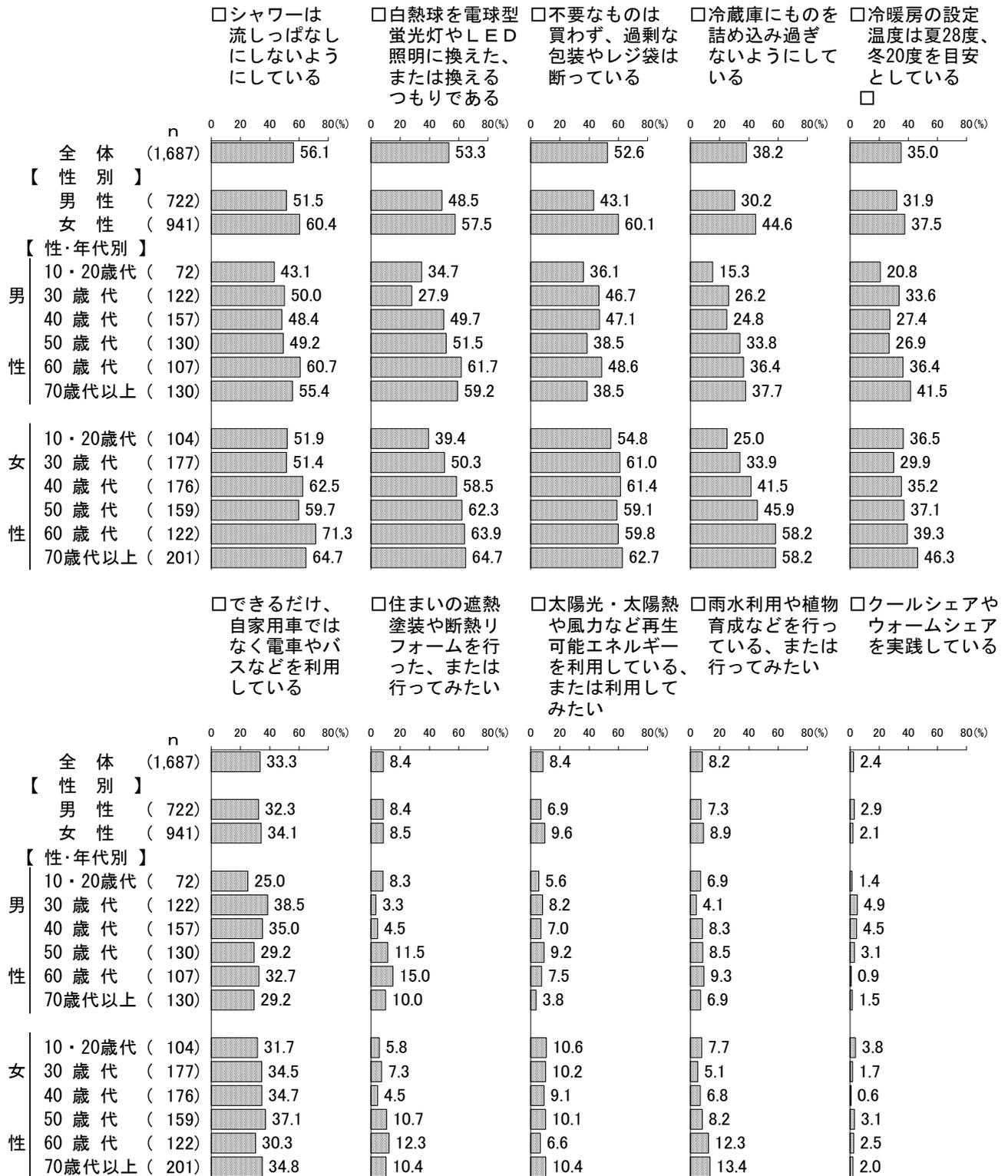


家庭で取り組んでいる、あるいは取り組みたい地球温暖化防止対策を聞いたところ、「シャワーは流しっぱなしにしないようにしている」(56.1%)が5割台半ばで最も高く、次いで「白熱球を電球型蛍光灯やLED照明に換えた、または換えるつもりである」(53.3%)、「不要なものは買わず、過剰な包装やレジ袋は断っている」(52.6%)、「冷蔵庫にもものを詰め込み過ぎないようにしている」(38.2%)となっている。(図13-4-1)

性別でみると、多くの項目で女性が男性より高くなっており、特に「不要なものは買わず、過剰な包装やレジ袋は断っている」では17.0ポイント、「冷蔵庫にもものを詰め込み過ぎないようにしている」では14.4ポイント、それぞれ高くなっている。

性・年代別でみると、「シャワーは流しっぱなしにしないようにしている」は女性60歳代で7割を超えて高くなっている。「白熱球を電球型蛍光灯やLED照明に換えた、または換えるつもりである」は女性の50歳代以上の年代と男性60歳代で6割台と高くなっている。(図13-4-2)

図13-4-2 性別、性・年代別 地球温暖化防止に向けた家庭での取り組み（上位10項目）

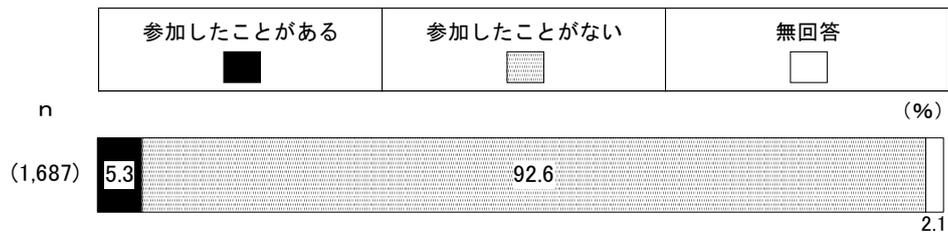


### 13-5 地球温暖化防止や生物を大切にするための地域活動への参加状況

- 「参加したことがない」が9割を超える

問37 あなたは、地球温暖化防止や、緑を守り育て、生物を大切にするための地域活動や講習会に参加したことがありますか。

図13-5-1

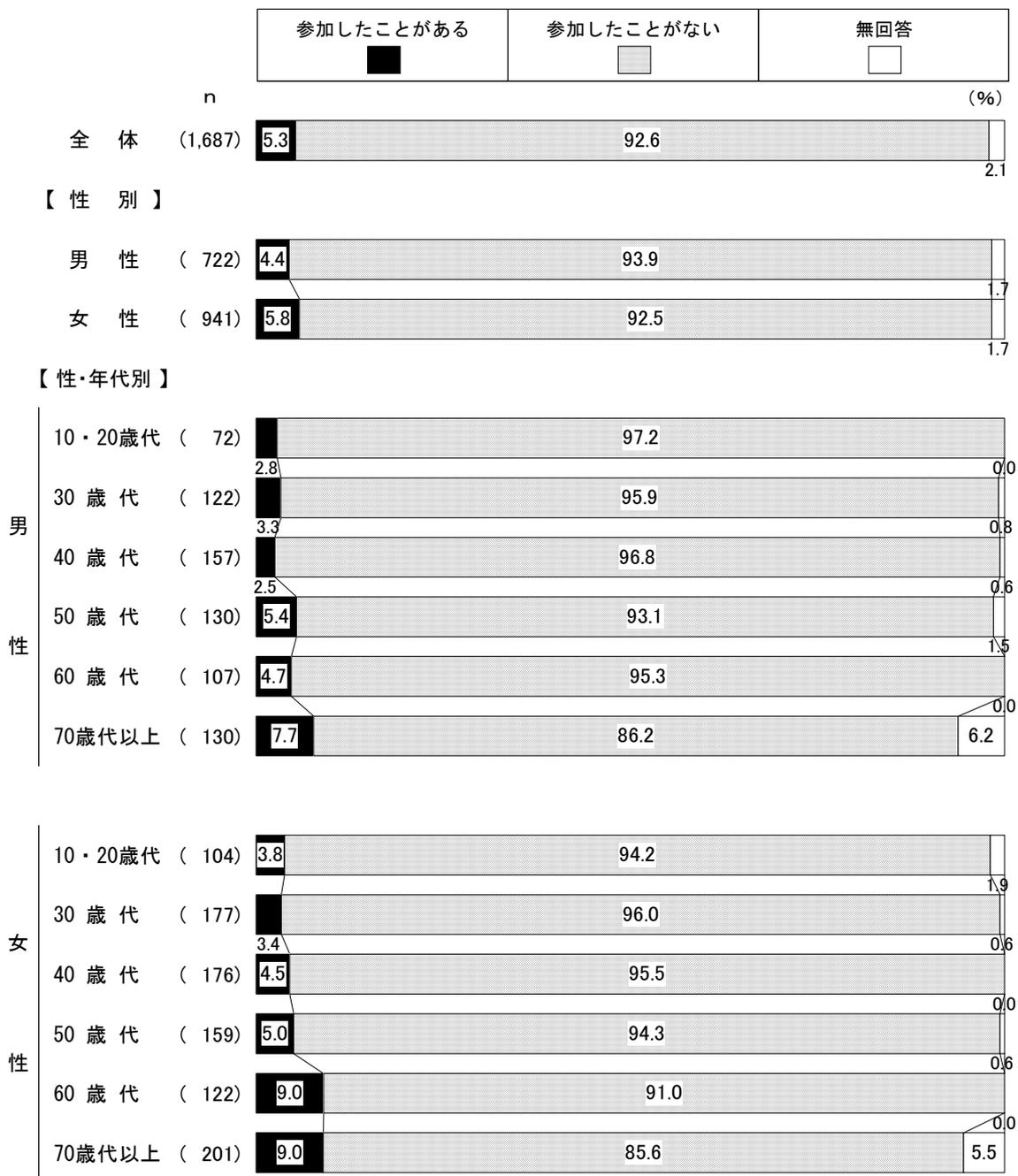


地球温暖化防止や、緑を守り育て、生物を大切にするための地域活動や講習会に参加したことがあるか聞いたところ、「参加したことがある」(5.3%)は1割未満、「参加したことがない」(92.6%)が9割を超えている。(図13-5-1)

性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別でみると、「参加したことがない」は男女ともに60歳代以下の年代で9割台と高くなっている。(図13-5-2)

図13-5-2 性別、性・年代別 地球温暖化防止や生物を大切にするための地域活動への参加状況



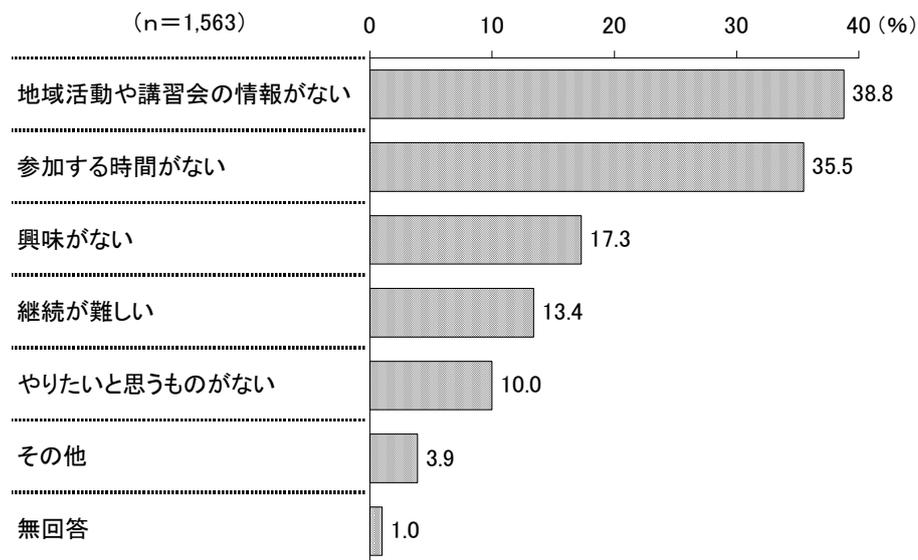
## 13-6 参加しない理由

- 「地域活動や講習会の情報がない」が4割近く

〔問37で「参加したことがない」と答えた方に〕

問37-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

図13-6-1



地球温暖化防止や生物を大切にするための地域活動に参加したことがない人（1,563人）に、参加していない理由を聞いたところ、「地域活動や講習会の情報がない」（38.8%）が4割近くで最も高く、次いで「参加する時間がない」（35.5%）、「興味がない」（17.3%）、「継続が難しい」（13.4%）となっている。（図13-6-1）

性別でみると、「興味がない」は男性が女性より5.9ポイント高く、「やりたいと思うものがない」は男性が女性より4.7ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、「地域活動や講習会の情報がない」は女性30歳代で5割近くと高くなっている。「参加する時間がない」は女性40歳代と男性10・20歳代で4割台半ばと高くなっている。「興味がない」は男性の30歳代以下の年代で3割台と高くなっている。(図13-6-2)

図13-6-2 性別、性・年代別 参加しない理由

